

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】4面に
プレゼント情報!

MAINICHI

新毎日
新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.300・12月31日・1月7日合併号 次号は1/14に発行します 毎週木曜発行

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927

●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603

●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100,000部

300年もの歴史を持つ畳。生活スタイルの変化によって和室離れ、畳離れが進む中、卓越した伝統の技を現代に伝え、畳業界の活性化に力を注ぐ畳工がいる。今年度、県内の畳業界で初めて「現代の名工」に選ばれた今井亮太郎さんだ。

職人歴50年の確かな技術

今井さんが作る畳は筋と線がスカッと仕上がっている。いわゆる“きれいな畳”だ。材料の稲ワラやイグサは“生きた素材”なので、精度の高い寸法取りには特殊な技術が求められる。

50年以上の職人歴に裏打ちされた確かな技術があってこそ“きれいな畳”である。卓越した技を生かし、家庭用畳のほかに神社仏閣用の厚みがあり縁がきらびやかな「有職畳」も多く手がけている。

高校1年生で親方に

約140年続く長浜で一番の老舗畳店の5代目。中学のころまでは家業を継ぐ気はなかった。だが、1953(昭和28)年、



有職畳

高校1年生のときに父が急死したことが人生を変えた。母と妹を抱えて生活していくため、急ぎよ家業を継ぎ、“高校1年生の親方”が誕生した。先輩職人の仕事を見よう見まねで覚えた。「仕事も十分できないのに親方顔をしている」と思われるのが嫌で、毎日必死で仕事をこなし、他の畳店でも見学や、職人に教わるなどした。当初すべて手作業だったが、昭和30年代になって長浜で最初に機械を導入した。伝統の技に現代の知恵を加えてより高品質の畳づくりにまい進した。69(昭和44)年、県内で初めて実施された畳製作技能士の1級技能検定試験で合格。同時に行われた競技会で1位を獲得し、県知事賞を受賞した。

伝統の技を次代につなぐ

今年3月、6代目の長男に家業を譲り、今は畳業界の活性化と伝統の技を後世に伝える活動に力を入れている。全日本畳事業協同組合の副理事長、訓練校の指導員、技能検定委員を務め、

県内畳業界初 「現代の名工」受賞!

次代の参考にと有職畳の製作方法を映像で残した。

「畳がない家も少なくないですが、イグサの香りはいいものです。後継者を育て、長い間和の文化と一緒に育ってきた畳をこれからも活性化させていきたいです」



今井さん愛用の道具

素敵な人

畳工
たたみこう今井亮太郎さん
(73歳・長浜市在住)

今年9月には兵庫県加東市の東条湖おもちゃ王国で「畳でギネスに挑戦 in 関西」(全日本畳事業協同組合関西ブロック主催)を開催、伝統ある畳文化と畳の魅力をPR。世界一長い、長さ8メートルの巨大量を製作して9千人の観客の度肝を抜いた。

(取材・鎌山)

詳しくは www.gaido.jp/3001

今井製畳

●場所:長浜市南呉服町13-18
●TEL:0749-63-2584

滋賀生活情報紙[Oh!Me]はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは
0120-468-012

今年も楽しく
一緒に……

三井寺 除夜の鐘 12月31日

鐘つきご希望の方… 当日申込み可
冥加料 2,000円
当日受付/午後10時から
午前0時から撞きはじめます。

福矢・目玉餅など
授与品付甘酒のふるまい
があります

にんのうえ

仁王会 1月8日
(寒中説法) 午前10:00から仁王般若経を誦読して、
一年の災厄を除き
福徳を招く法要

無料

芋粥
接待

弁慶の引き摺り鐘で知られる

西国第14番札所
総本山

三井寺

滋賀県大津市園城寺246 TEL.077-522-2238

<http://shiga-miidera.or.jp>

交通のご案内 JR琵琶湖線「大津駅」下車バス10分
JR湖西線「大津京駅」下車南へ徒歩(1.8km) 15分
京阪電車石坂線「三井寺駅」下車西へ徒歩(0.7km) 5分

日程は変更になる場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。お電話でお問合せ下さい。